

地域医療連携室ニュース 15号 2010年8月

市立池田病院
地域医療連携室

猛暑の毎日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。今回の地域医療連携室ニュースは、最近の病院の取り組みについてお伝えします。



【患者満足度アンケート結果】

入院中の患者様に「患者満足度アンケート」の記入のご協力をお願いしております。コメント欄に『女性の入浴日なのに間違っ、男性の方が入って来られたので改善して欲しい!』とご意見がありました。看護ケア質向上委員会で対策の検討がなされました。



温泉みたい!
い!

お風呂のドアに、このように男女の入浴日の表示はしていましたが、間違いが起きてしまいました。

現在は、ボランティアの方の手作りの暖簾がかかっています。ろうけつ染めの手法で、生地は皆さんで持ち寄った布で作られています。それぞれのお風呂場の暖簾は、布が異なっており、手触りが違います。ボランティアの方のお気持ちが、さらに気持ちのいいお風呂を患者様に提供することができています。感謝しています。



【社会体験研修】

池田小学校の先生が2名、当院に研修に来られました。



「白衣を着せてもらって感激です!」

「小学生に医療のすばらしさをお伝えください」とお願いしました。

左側：4年生の担任 右側：1年生の担任
記念写真を撮りました。

撮影場所：小児科外来

【お知らせ・1】

当院では、神経筋疾患患者が安心して医療が受けられるための、ネットワークの強化に取り組んでいます。神経難病の診療でお困りのことがございましたら、地域医療連携室まで、ご相談くださいませ（要紹介状）。

また、脳外科疾患の術後のフォローや投薬などの、ご紹介をお受けしております。どちらも専門医に相談後、お返事させていただきます。診察日は外来診察当番票をご参照ください。

【お知らせ・2】

最新の64列マルチスライスCTを導入します。予約開始に関しましては、改めてお知らせいたします。（9月稼働予定）